



大磯町総合計画後期基本計画 + 大磯町人口ビジョン・総合戦略 概要版

豊かな自然と歴史に恵まれた
大磯町でみんながいきいきと健康に暮らすため

「総合計画後期基本計画」と
「人口ビジョン・総合戦略」を
策定しました。

このパンフレットはこれら2つの計画の
概要を紹介したものです。

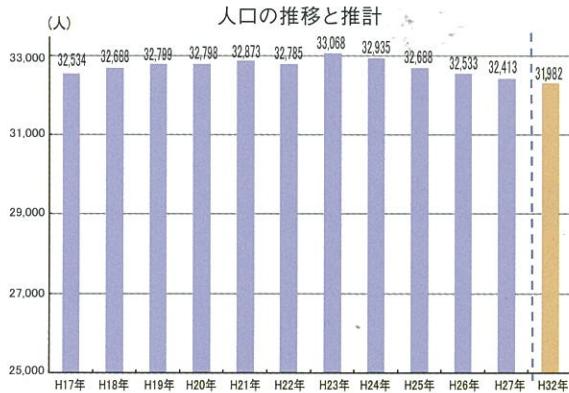
1 大磯町の現状

人口は2011年（平成23年）以降、ゆるやかに減少が続いています。

年齢別人口では年少人口（0～14歳）と生産年齢人口（15～64歳）が減少し、老人人口（65歳以上）が増えています。2015年（平成27年）では3人に1人が高齢者となっています。

町をとりまく社会経済情勢も変化しています。

- ・地域産業や経済の状況が変化しています。
- ・人口減少社会が到来しています。
- ・税収の落ち込みなど財政状況が深刻化しています。
- ・安全、安心への意識が高まっています。

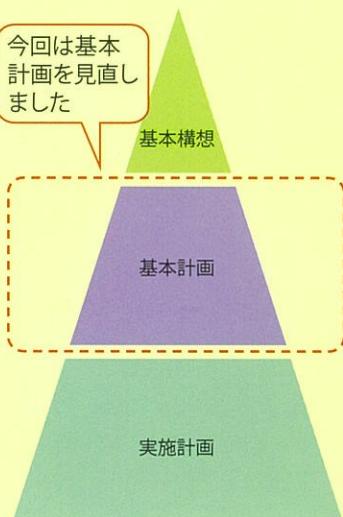


2 総合計画後期基本計画とは

既に決定している「基本構想」を受けて、平成32年を目標年次とする大磯町の将来像とまちづくりの目標の実現に必要な施策を定めた基本的な計画です。平成27年度をもって中期基本計画の計画期間である5年間が終了することから、第四次総合計画の集大成として、後期基本計画をつくりました。

まちの将来像 『紺碧の海に緑の映える住みよい大磯』

後期基本計画の計画期間は2016年度（平成28年度）から2020年度（平成32年度）までの5年間となっています。



総合計画の構成は「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」の3段階で構成されています。

【基本構想】まちのめざす将来像とそれを実現する

ための施策の基本方向（大綱）を示しています。

【基本計画】重点プロジェクトと分野別の部門別計画で構成されています。（詳しくは4・5ページをご覧ください）

- ・重点プロジェクト：計画の中で重点的に取り組む施策を定めています。
- ・部門別計画：福祉、教育、環境、産業などの分野別施策を定めています。

【実施計画】基本計画に定めた施策を年度ごとに具體化する計画です。

社会経済情勢 人口減少

町民意見把握等

大磯町総合計画後期基本計画

重点的に取り組む方向性

- ・人口減少と高齢化への対応
- ・子ども・子育てへの応援・支援
- ・資源の保全・活用と産業の活性化
- ・家族や地域の多様化に伴う安全・安心なまちづくり

重点プロジェクト

- 「花」プロジェクト 観光による魅力づくり
- 「鳥」プロジェクト 笑顔の子育てまちづくり
- 「風」プロジェクト 交流によるしごとづくり
- 「輪」プロジェクト 多世代による地域づくり

主に町民の生活向上

共有目標 交流人口の増加

大磯町の課題

まちはこれから元気に
なっていく?

まちに人がたくさん来る
ためには・・・

子どもや若い人は
増えていく?

子どもや若い人が暮らしや
すくなるためには・・・

これからの働き方は
どうなっていく?

働きやすい環境がある
ためには・・・

地域のいろんな人が
暮らしやすくなる?

みんなが安心して暮らせる
地域であるためには・・・



人口ビジョン・総合戦略とは

人口ビジョン・総合戦略をつくる理由

国立社会保障・人口問題研究所によると大磯町の人口は、転入促進や転出抑制の策を講じない限り、2060年（平成72年）には約21,000人まで人口が減少することが推計されています。

人口減少や少子高齢化による人口の年齢構成の変化に伴う地域活力の減退などを回避するため、将来人口の目標を示す「人口ビジョン」を設定することが必要です。そして、その人口ビジョンを達成するため、取り組む事業を位置づける「総合戦略」を策定する必要があります。

少子高齢化の進行

町民意見把握等

大磯町人口ビジョン・総合戦略

人口ビジョン：
2060年（平成72年）27,000人目標

めざすべき将来の方向性

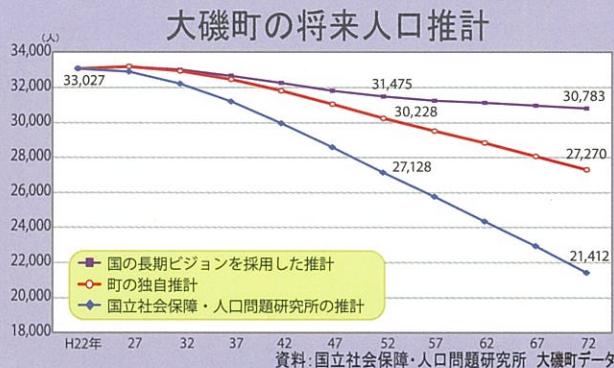
- ・大磯らしさの追求
- ・若者の定住支援
- ・産業の振興
- ・誰もが暮らしやすい地域作り

総合戦略

- 戦略1 大磯で新しいひとの流れをつくる
- 戦略2 大磯で若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- 戦略3 大磯にしごとをつくり安心して働けるようにする
- 戦略4 大磯の地域が連携しあい安全・安心な暮らしをつくる

主に人口・年齢構成比率の維持

定住人口の安定化



人口ビジョン

町で子どもを増やすために現状の町の合計特殊出生率1.19を2030年（平成42年）までに1.5とすることをめざします。

ファミリー層を中心に転入促進を図るとともに転出を抑制することにより、2060年（平成72年）に27,000人の人口を維持することをめざします。

総合戦略

【国がめざす4つの基本目標】

- ・地方への新しいひとの流れをつくる
- ・若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ・地方における安定した雇用を創出する
- ・時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、地域と地域が連携する

総合戦略については、
6・7ページをご覧ください

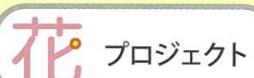
人口ビジョン・総合戦略は国の「まち・ひと・しごと創生法」、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づいてつくるものです。詳しいことは国の「まち・ひと・しごと創生本部」のホームページをご覧下さい。<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/>

総合計画後期基本計画の全体像

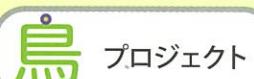
施策の大綱【基本構想】

- 【柱I】 安全で安心なあたたかみのあるまちづくり 【柱II】 町民の力や知恵が集まるまちづくり
【柱III】 人と自然が共生する循環のまちづくり 【柱IV】 心豊かな人を育てるまちづくり
【柱V】 個性と魅力と活力のあるまちづくり

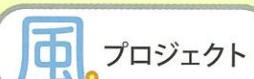
重点プロジェクト



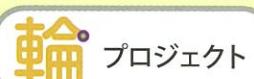
観光による魅力づくり



笑顔の子育てまちづくり



交流によるしごとづくり



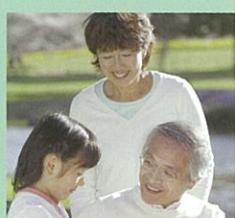
多世代による地域づくり

部門別計画

【柱I】 安全で安心なあたたかみのあるまちづくり

防災、防犯、子育て、健康、福祉等に関する施策を定めています。

- 安全なまちづくりの推進
- 子どもを育てやすい環境づくりの推進
- 高齢者の生きがいづくりの推進
- 健康づくりの推進
- こころとふれあう福祉社会の充実



【柱II】 町民の力や知恵が集まるまちづくり

地域活動、情報化、行財政運営等に関する施策を定めています。

- 交流とひろばづくりの推進
- 開かれた町政と情報化の推進
- 効率的な行財政の運営



【柱III】 人と自然が共生する循環のまちづくり

自然環境、地域環境、環境配慮等に関する施策を定めています。

- 身近な自然環境空間の形成
- 良好な地域環境の形成
- 循環型地域社会の形成



【柱IV】 心豊かな人を育てるまちづくり

教育や生涯学習、人権、歴史文化等に関する施策を定めています。

- 次代を担う人づくりの形成
- ゆとりを育む生涯学習の推進
- 誰もが尊重される社会づくりの形成
- 地域に根ざした文化の継承と創造



【柱V】 個性と魅力と活力のあるまちづくり

都市整備、交通、産業振興、観光振興に関する施策を定めています。

- 魅力ある空間の形成
- 快適に移動できる交通基盤の推進
- 活力と個性あふれる産業の振興
- 資源を生かした特色ある観光の推進



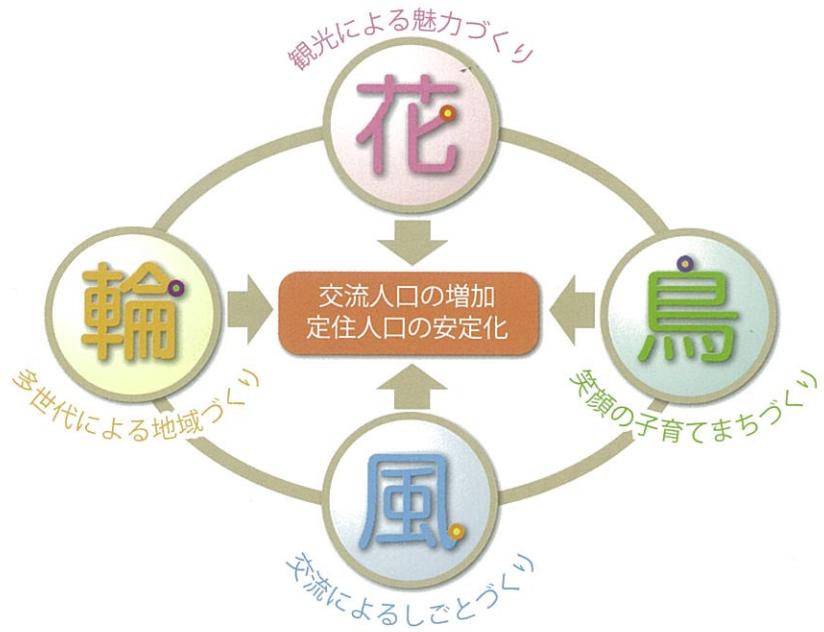
本編では部門別計画の柱ごとに、各施策における現状と課題、めざすべき姿、施策の概要、施策ごとの指標、具体的に取り組む内容を示しています。



総合計画後期基本計画 4つの重点プロジェクト

「花鳥風輪」とは、「花鳥風月」という、自然の美しさや日本らしい風流さといったイメージにちなみ、「交流人口の増加と定住人口の安定化」という後期基本計画の目標実現に向けて、今後重点的に取り組むべき4つのプロジェクトを表現するために新たに作った言葉です。

「花」は「輝き」、「鳥」は「羽ばたき」、「風」は「流れ」、「輪」は「つながり」を表現しています。



花 プロジェクト

輝き・観光による魅力づくり

豊かな自然環境と多様な地域資源を生かし、観光による魅力づくりを進め、人の循環を生み出し、交流人口の増加をめざします。



～主な取組み・効果～

来訪者が町での体験や交流活動のなかから「また訪れたい」と思う保養地を創造する
町の交流拠点となる施設の整備を行い、地域活性化を促進する
来訪者の回遊性を高め、交流人口の増加と地域経済の活性化を図る
⇒大磯を訪れる観光客の増加

風 プロジェクト

流れ・交流によるしごとづくり

起業・創業、働く場の創出など、新たな風を起こし、地域産業を活性化させ、さらに花プロジェクトと連携することで、交流人口の増加をめざします。



～主な取組み・効果～

地域経済の活力を生み出すため、町の資源や人材を生かしたビジネスの創業を支援する
地域経済を活性化させ、新たな雇用を創出するとともに、安定した雇用環境を確保する
ごみの排出量の抑制や資源化を促進するとともに、環境にやさしいエネルギーの利活用を促進する
⇒町内でヒト・モノ・カネが循環する自立型の地域経済の仕組みの確立

鳥 プロジェクト

羽ばたき・笑顔の子育てまちづくり

人々が安心して結婚し、子どもを産み育てる環境づくりを進め、子どもがいきいきと笑顔で育ち羽ばたくことができるまち、子育てで選ばれるまちをめざします。



～主な取組み・効果～

妊娠・出産に関する支援や子育て支援の充実を図る
しごと子育ての調和を実現するため、様々な保育サービスを利用できる環境整備を推進する
子どもの成長段階にあわせた学習機会や情報提供を推進しながら、心豊かに成長できる子どもの育成を推進する
特色ある教育環境の整備による確かな学力を育む学校教育を推進する
⇒大磯で子どもを産み・育てたい人や新しい時代を心豊かに生きる人の増加

輪 プロジェクト

つながり・多世代による地域づくり

多世代が交流する中から人と人とのつながりが生まれ、多世代が地域で支えあうことで、安全・安心なくらしを生み出し、定住の場として選ばれるまちをめざします



～主な取組み・効果～

誰もが社会参加しながらいきいきと暮らせる仕組みづくりを推進する
ライフステージにあわせた健康づくりのサポートと医療体制の確保を図る
地域の防災体制を充実・強化し、防災意識の高揚に努める
公共交通機関の利便性の向上、水質の保全、道路や公共施設等のバリアフリー化を推進する
⇒地域に愛着や誇りを持ち、大磯に住み続けたいと感じる町民の増加

人口ビジョン・総合戦略 4つの戦略

戦略1

大磯への新しいひとの流れをつくる

～ 交流人口拡大を基点とした大磯定住への布石 ～



【事業1】地域資源を生かした観光の振興

「交流」「自然」「食」「文化」を楽しむ体験型プログラムの創出

観光環境の整備と地域に対する愛情や誇りの心の涵養かんよう

【事業2】大磯港みなとオアシス事業による交流の促進

みなとを通年で集い楽しむ仕組みづくりの推進

【事業3】自転車ネットワークの整備

広域的自転車ネットワーク環境整備

来訪者の回遊性向上を生み出す仕組みづくり



涵養

水が自然に染み込むように、無理をしないでゆっくりと養い育てること。

戦略2

大磯で若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

～若い世代の結婚・出産・子育ての希望を叶え、
若い世代に選ばれるまちづくりの推進～



【事業1】妊娠・出産・子育てに関する総合支援の推進

妊娠・出産・医療体制の確保と子育てに関する支援体制の充実

東海大学医学部付属大磯病院の産科再開をめざした取組み

【事業2】ワークライフバランスを支援する保育サービスの充実

ニーズに対応した多様な保育サービスの充実

しごと子育てを両立できる支援体制の充実



【事業3】放課後の子ども健全育成への支援

放課後の居場所づくりの充実

地域の人材を生かした子育て支援の推進

【事業4】時代の変化に対応した教育環境の整備

ICT(情報通信技術) 教育環境の整備充実

グローバル化に対応する外国語教育の推進

[4つの重点プロジェクトと総合戦略の関係]

後期基本計画の重点プロジェクトの目標「交流人口の増加と定住人口の安定化」は、国の総合戦略のめざすべき4つの基本目標と方向性が一致するため、重点プロジェクトの詳細な内容を総合戦略で位置づけています。(国がめざす4つの基本目標は3ページをご覧ください)

戦略3

大磯にしごとをつくり安心して働くようにする

～ 持続可能な産業基盤と安定した雇用環境の構築 ～



【事業1】地域産業ビジネスに対する創業支援の充実

地域の資源や人材が持つノウハウを生かした産業創出への支援

【事業2】地域雇用の場の整備と担い手の育成

地域雇用の場の創出

担い手となる新規就業者、後継者への育成支援



【事業3】持続可能な社会に向けた事業の推進

3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進

省エネルギー、再生可能エネルギーの

利活用の推進やエコビジネスの創出に向けた支援

戦略4

大磯の地域が連携しあい安全・安心なくらしをつくる

～ 地域の連携を強く結ぶコミュニティの創生と
安全・安心なくらしの実現 ～



【事業1】多世代による新たなコミュニティの創生

地域で暮らす人のつながりを生かしたコミュニティビジネスの創出

地域主体のまちづくり活動の促進

【事業2】健康なくらしのサポートの充実

地域全体でライフステージに適した健康づくりの推進

地域医療、救急医療体制の確保



【事業3】地域防災体制の強化

消防団を中心とした地域防災力の向上

自助、共助による地域防災活動への取組みの推進



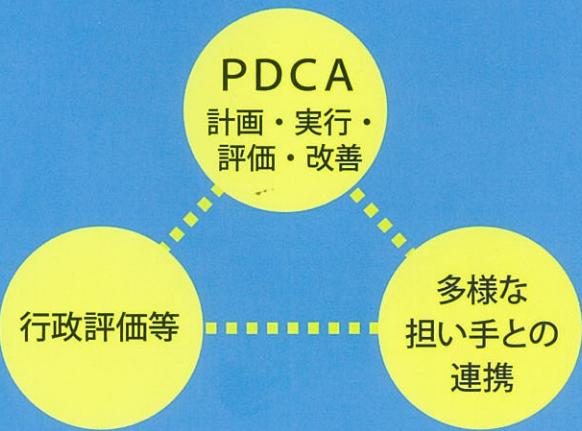
【事業4】生活環境の改善整備

地域公共交通機関の利便性向上の推進

水質保全に向けた生活排水対策の推進

公共・公益施設等のバリアフリー化の推進

町民、行政、企業などが協力しながら
総合計画後期基本計画と人口ビジョン・
総合戦略の取組みを進めます。



将来の町の姿

人口減少と高齢化に対応

若年層の定住が進む町
仲間づくりや生きがいづくりにより
健康寿命が延伸する町
多世代が暮らしやすく日常生活が充
実した町

子ども・子育てにやさしい環境

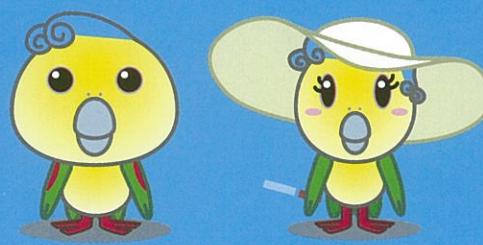
子どもたちがのびのびと学ぶこと
ができる教育環境が整う町
出産、子育てに関する不安が解
消され子育てしやすい環境が整う町

地域資源を活用し、産業が活性化

豊かな資源を生かし観光により活
性化した町
産業や雇用の好循環が生まれる町
環境への配慮が広がる町

地域で安全・安心に暮らす

多世代が地域で交流する活発な地
域コミュニティづくりが進む町
地域の中で住民同士が相互に支え
あう町
災害時等の安全確保への配慮が行
き届く町



©2011 OISOMACHI

大磯町第四次総合計画後期基本計画・大磯町人口ビジョン・総合戦略 概要版

平成28年3月 発行

〒255-8555 神奈川県中郡大磯町東小磯183 TEL 0463-61-4100 FAX 0463-61-1991

編集 大磯町 政策総務部 政策課 制作 (株)地域計画建築研究所